



いつも元気に笑顔で働く「ミツ」を教えるもろうへく、笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです。ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

Group photo

シリーズ第5回 医療情報室
今回は、医療情報室に勤務する馬場さんにお話をうかがいました！



●●職員紹介●●

診療部 1名・看護部 2名・医療技術部 2名・事務部 6名・システムエンジニア (SE) 3名



医療情報室とは？

電子カルテなど診療に関するシステムの導入・管理・運用を担う部署として、平成22年4月に「医療情報準備室」が設置され、平成23年1月1日に、現在の診療システムを稼働させ、ペーパーレス^{※1}・フィルムレス^{※2}の運用ができるようになりました。

その後、平成23年4月に「医療情報室」となり、診療や検査がスムーズに行えるよう、システム管理や運用支援等を行う部署としての役割を担っています。

^{※1}ペーパーレスとは、紙で管理していたカルテをデータ化、コンピュータシステム上で電子的にやりとりし、紙を使用しない「paperless」です。

^{※2}フィルムレスとは、X線撮影やCT・MRIといった放射線画像をフィルムに出力せず、モニターに表示して画像診断を行うことです。

医療情報室の特徴は？

チーム医療の充実を図るため、各部門（診療部・看護部・医療技術部・事務部）のスタッフで構成され、それぞれの専門領域における経験・知識を活かし、担当業務を行っています。

医療情報室の仕事は？

安全・安心な医療サービスの提供を行う上で、患者認証や薬剤チェック機能など、医療情報システムは非常に重要な位置づけです。
患者さまや医療情報システム利用者の皆さまに、より良いサービスが提供できるよう今後とも努力してまいります。

電子カルテの操作研修も担当します



医師を始め新入職員への操作研修では、問い合わせの多い操作について詳しく説明を行います。



職場体験では、中学生同士が医師と患者になって、カルテの記載やお薬のオーダーを体験します。

病院ごとに導入している電子カルテシステムが異なるため、医師・研修医など新しく入職した職員に、電子カルテの操作研修を行います。
そのほか、情報セキュリティなどパソコン操作上の注意点や、個人情報の取扱いについての研修も実施しています。
職場体験で、病院にいらした中学生に、実際に電子カルテの操作を体験してもらうこともあります。
また医師からの依頼で、学会発表・研究に必要なデータの抽出なども行っています。



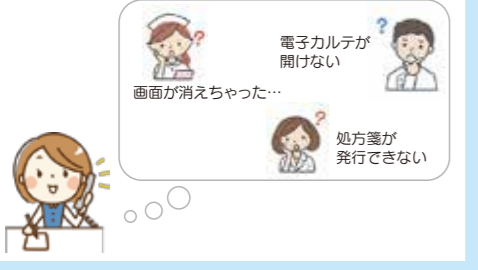
テキストや参考資料も、医療情報室で作成しています。

馬場さんのある日のスケジュール



- 8:30 出勤・準備
・電子カルテの問い合わせ対応
・外来表示盤の表示変更 など
- 12:00 休憩
- 13:00 電子カルテの問い合わせ対応
・電子カルテ操作指導
(新入職の医師、研修生、職場体験実習の中学生など)
・統計用データ抽出 など
- 17:30 退勤

電子カルテの問い合わせ対応例



マイ★スターに一问一答！



ばば 馬場 さおり 紗織 さん

Q. この職種を目指したきっかけは何ですか？

A. 以前は異業種で働いていましたが、退職後に興味を持ったのが事務職でした。病院という地域や患者さまに密着したサービスを提供する場所、自分も何か役に立っていることはないだろうかと思ったこと、また、生前に祖父が大変お世話になりましたので、頻りに病院を訪れていたのが、より興味がわいたことがきっかけです。

Q. 気分転換したいときはどうしていますか？

A. 家族で買い物に出かけたり、整体にいったりリフレッシュしています。

Q. 趣味はなんですか？

A. 読書です。特に推理小説が好きで、宮部みゆき作品は多く読んでいます。書店で裏表紙の内容紹介をみて、作品を決めることも楽しみです。

Q. 今後の目標・意気込みをどうですか？

A. 2歳の子供がいるので、仕事と子育ての両立が難しいと感じることもありますが、バランスを保って成長できるように、日々努力していきたいと思っています。